

論文掲載料助成制度

1. 目的

本制度は、追手門学院大学オープンアクセスポリシー（2023年9月1日制定）に基づき、更なるオープンアクセスを推進し、以て本学の研究力を強化することを目的とするものです。

2. 募集内容

支援対象	以下の条件をすべて満たす論文のオープンアクセス化について、論文掲載公開料（APC）の一部を支援します。 ① オープンアクセス論文誌への掲載料、あるいはハイブリッド論文誌に掲載される論文のオープンアクセス出版に係る費用であること。但し、投稿時に発生する論文投稿料（submission charge）、カラーチャージ、ページ超過料、表紙掲載料及び別刷料等は助成の対象外とする。 ② 原則として、Publication type が「Article」または「Review」であること ③ Scopus に掲載されている論文誌であり、かつ Cite Score が付与されていること ④ 本学に所属する専任教員又は学生が、責任著者又は筆頭著者であること。なお、研究分野や対象となるジャーナルにおいて、著者名をアルファベット順で記載するといった扱いとなっている場合は、申請様式において、論文執筆に当たって果たした役割を記載すること。 ⑤ 2025年度以降の掲載が確定しており（査読中や将来投稿予定ではない）、かつ2025年度中に掲載料の執行が完了すること（掲載は2026年度となっても問題ありません）
支援数	5件程度（※APCの実績額により、件数は増減する可能性があります） ※論文掲載のタイミングは様々であることから、掲載が確定したものから順に受け付ける形式とします。申請受付順に支援を行い、当年度予算額に達した時点で、支援を終了します。
支援金額	APCの7割または30万円のいずれか低い額とします。 APCが外貨で設定されている場合、申請時点の為替レートに基づき支援金額（円貨）を決定しますが、支払時点の為替レートを踏まえて、30万円を上限として実際の支払金額の7割を支援するものとします。 なお、支援金額は円換算後の千円単位（切り捨て）とします。
申請方法	申請様式（「【様式】論文掲載料助成_申請書(2025.7.1～)」）を作成し、所属長の内諾を得た上で、コラボフロー（「研究支援制度申請届・変更届」）にてご提出ください。
申請受付期間	2025年7月1日（火）～
審査方法	研究推進委員会の議を経て、学長が交付を決定します。 交付が決定した場合は大学教育研究評議会に報告されます。

3. 申請に当たっての留意点

- ・申請に当たっては、「追手門学院大学オープンアクセス出版に係る論文掲載料助成に関する規程」をよくお読みください。
- ・2024 年度以前に掲載された論文のオープンアクセス化に係る APC については、2025 年度に支払いが発生するものであっても、本助成の対象外となります。
- ・同一年度に、本制度を複数回利用することはできませんので、ご注意ください。